

# 一般質問通告書

令和8年第1回議会定例会（令和8年3月）

---

## 質問者（9名）

---

① 田尻博樹

② 西文男

③ 根釜昭一郎

④ 高風勝一郎

⑤ 福川勝久

⑥ 西吉信

⑦ 長山美香

⑧ 窪田仁

⑨ 川畑光男

---



知名町議会

通告順	議席 1 番	田尻 博樹	令和 8 年 3 月 日
1			時 分 ~ 時 分
<b>1. 知名漁港製氷施設について</b>			
令和 7 年 6 月 議会 で 知名 漁 港 製 氷 施 設 に つ い て は、「最 適 な 補 助 事 業 を 活 用 し な が ら 更 新 を 目 指 す」と の 答 弁 で あ っ た が、今 後 の 計 画 に つ い て 伺 う。			
<b>2. 漁業振興について</b>			
<p>① 漁業者は物価高で漁具の購入に苦慮している現状である。持続可能な漁業振興を図るべく、漁具について支援ができないか伺う。</p> <p>② 近年、知名漁港をはじめその他の漁港周辺に廃船が見られるが、管理及び廃船処理はどのように行われているのか伺う。</p>			
<b>3. 教育費について</b>			
<p>教材費や学用品等をはじめ、教育費は保護者にとって大きな負担になっていると思われる。</p> <p>① 小学校及び中学校での 1 年間の児童・生徒 1 人あたりの保護者負担はどのくらいあるのか伺う。</p> <p>② 「就学援助制度」について町の基準はどのように設定しているのか伺う。</p>			
<b>4. 教育行政について</b>			
<p>① 毎年、新一年生（小学生）の交通安全教室は 4 月中旬以降に各学校で行われていると思うが、新 1 年生は交通弱者でもある。入学式が終わったらまず初めに交通安全指導を行うべきだと思うが、考えを伺う。</p> <p>② 今年度、保護者や町民から各小学校及び中学校に危険を注意する連絡（例：危険箇所で遊んでいる）は、何件あったのか伺う。</p>			

通告順	議席 10番	西 文男	令和8年3月 日
2			時 分 ~ 時 分
<b>1. 道路行政について</b>			
<p>① 新庁舎が完成し、瀬利覚モーキ線を利用して庁舎に行く町民の方々が多くなり、交通量も増えています。また離合時に道路幅員が狭く、路肩等もないため、危険な状態が続いています。車両が安全に通行できるよう、道路拡幅はできないか伺う。</p> <p>② 徳時字の徳時吉野線は徳時から大山に向かう町道です。一部の場所で道路幅員が狭いところがあり、通行時に非常に危険をきたしている状態です。道路用地の無償提供を考えている地主の方もいます。道路を利用する方々が安全に通行できるよう、道路の拡幅ができないか伺う。</p>			
<b>2. 教育行政について</b>			
<p>① 住吉小学校と田皆小学校のスポーツ少年団は岬夕焼けチームとして合同チームを編成し、1か月ごとに各校を交互に会場として練習を行っています。現在練習の送迎を保護者が行っているが、開始時刻が早く、保護者等の勤務時間と重なるため、送迎ができない家庭もあります。こうした状況を踏まえ、子供たちが安心してスポーツ活動を継続できるよう、デマンドバス等を活用した送迎支援ができないか伺う。</p> <p>② 義務教育課程の小学校及び中学校においては、それぞれ修学旅行が計画されていると思うが、小学校及び中学校の修学旅行に係る保護者負担の費用はそれぞれいくらか伺う。</p> <p>③ 保護者は子供の成長とともに教育費等含め、経済的に負担が大きくなり、特に多子家庭においては顕著である。修学旅行費の補助はできないか伺う。</p>			

通告順	議席 9 番	根釜 昭一郎	令和 8 年 3 月 日
3			時 分 ~ 時 分

## 1. 知名町の将来を見据えた学校の在り方について

現在、本町では少子化に伴う「学校の在り方」について、検討委員会設置に向けて動いているものと認識しております。そこで、検討委員会での議論の熟成や町民への周知の意味合いを込めて質問していきます。

- (1) 現状認識についてどのように受け止めておられるか見解を求めます。
  - ① 過去10年間の児童生徒の推移及び今後10年の見通しについて。
  - ② 学校別の在籍数の現状と将来的な複式学級の増加見込みについて。
  - ③ 本町の教育環境維持に対する教育委員会の基本認識について。
- (2) 学校統廃合の考え方について基本的な考え方を明確に示していただきたい。
  - ① 本町における学校統廃合の検討状況について。
  - ② 統廃合を判断する基準の有無について。
  - ③ 今後、再編を検討する可能性があるのか。
- (3) 小規模校の教育効果について教育の質の観点からの見解を求めます。
  - ① 本町は小規模校の教育的効果をどのように評価しているか。
  - ② 小規模校の課題をどのように補完しているか。
- (4) 教員確保と教育の質の維持について本町の具体策を問います。
  - ① 教員の配置状況と欠員の有無について。
  - ② 若手教員の定着支援策について。
  - ③ 教育の質を維持・向上させるための研修体制について。
- (5) ICT活用及び特色ある教育について今後のビジョンを示していただきたい。
  - ① ICTの活用状況と成果について。
  - ② 遠隔授業や学校間連携の可能性について。
  - ③ 島嶼地域の特性を活かした特色ある教育の方向性について。

(6) 学校と地域の連携（コミュニティスクール）について、小規模校を「弱み」ではなく「地域密着型教育の強み」として活かす方向性があるのか、見解を求めます。

- ① 本町におけるコミュニティ・スクール導入状況について。
- ② 学校運営協議会の機能強化の考えについて。
- ③ 地域人材を活用した教育活動の拡充策について。

## 2. 義務教育学校（小中一貫教育）導入の可能性について

平成28年12月議会において、0歳児～15歳までの一貫した支援体制の構築を目指した「知名町版学園都市構想」を一般質問として提出した経緯があります。学校の在り方・地域の特性を鑑みた上で提言していきたいと考えます。

(1) 導入検討の必要性についてどう受け止めているかお尋ねします。

- ① 義務教育学校制度に対する本町の認識について。
- ② これまで導入について検討した経緯の有無について。
- ③ 今後、調査研究を行う考えはあるか。

(2) 本町において導入した場合の教育的メリットをどのように評価しているか、見解を求めます。

通告順	議席 6 番	高風 勝一郎	令和 8 年 3 月 日
4			時 分 ~ 時 分
<b>1. 農業農村整備事業について</b>			
<p>黒貫字において、令和 6 年 1 月 23 日に農業農村整備事業聞き取り座談会、令和 7 年 2 月 25 日に同会報告会が開催され、字から行政へ以下の要望を行いました。その後の対応について伺います。</p> <p>(1) 浸透池（通称：アーヤヌフキ）付近の農道・水路について</p> <p>① 土側溝が設置されているものの、機能していない状況にあります。改善・整備の対応はできないか。</p> <p>② 畑への進入路及び農道交差点に設けられた暗渠が泥等で詰まっているが対応はできないか。</p> <p>(2) 町道小米古里線付近の水路について</p> <p>① 知名環境センターからニシムタ間の側溝や横断溝、畑への進入路下の暗渠が泥等で詰まっているが、対応はできないか。</p> <p>② 新納運送店コンテナ置き場から上側の基盤整備地区の畑への進入路下の暗渠が泥等で詰まっている、対応できないか。</p> <p>(3) 田水団地上部にある水路が泥等で詰まっているほか、法面に雑木が繁茂しており、苦情が出ている。対応できないか。</p> <p>(4) 黒貫字内には幅員が狭く、岩盤が露出した道路が複数ある。水土里サークル区域に編入し、道路整備できないか。</p> <p>(5) ニシムタ西側にある町道小米古里線から海岸へ降りる道路は状態が悪く、草が繁茂している。道路整備及び雑草対策ができないか。</p> <p>(6) ニシムタの海岸側にアダン、モクマオウ、コバテイシが植えられている。</p> <p>① 所有者及び管理者は把握しているか。</p> <p>② 数種類の樹木が植栽されている理由は何か。</p> <p>③ 樹木や雑草が繁茂していますが管理はどのようになっているか。</p>			

## 2. 町民への情報提供について

毎月2回行われている区長会の連絡事項等を、町ホームページ等に公開・掲載することはできないか。

通告順	議席 7 番	福川 勝久	令和 8 年 3 月 日
5			時 分 ~ 時 分
<b>1. ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業について</b>			
<p>① 環境省との協議結果と今後の事業計画について。</p> <p>令和 7 年 12 月定例会において、本町が進めるゼロカーボンアイランド沖永良部事業について、環境省との協議を行い、「2 月までには一定の方針を報告できる」との答弁があった。その後の環境省との協議結果はどのような内容であったか。また、その協議結果を踏まえ、令和 7 年度以降の事業計画について、当初計画からの変更の有無も含め、町としてどのように整理しているのかお伺いします。</p> <p>② えらぶゆり電力の資金繰りと工事再開の見通しについて、現在の進捗状況をお伺いします。</p> <p>③ 契約管理体制とリスク対応について。</p> <p>令和 7 年 12 月定例会においては、事業リスクへの対応として「第三者監査の導入や、代替事業者を想定した対応策について検討している」との答弁があった。現在、それらの取組はどの段階まで進んでいるのか。また、事業の安定的な継続を図るため、町として契約管理体制をどのように強化していく考えなのか、お伺いします。</p>			

通告順	議席 5 番	西 吉信	令和 8 年 3 月 日
6			時 分 ~ 時 分
<b>1. 町道内のガードレールやカーブミラーの老朽化について</b>			
<p>① 設置からかなりの年数が経過したガードレールが見られるが、随時取替の計画があるか伺う。</p> <p>② カーブミラーの表面が劣化し、運転手が見にくいカーブミラーがあるが、取替ができないか伺う。</p>			
<b>2. 町道の道路整備について</b>			
<p>① 令和 6 年 9 月定例会で質問しました、町道住吉屋古江線の一部舗装について、進捗状況を伺う。</p> <p>② 町道住吉上平川線の道路沿いに木が生い茂っている箇所があるが、伐採はできないか伺う。</p>			
<b>3. 指定ゴミ袋の SS サイズの導入について</b>			
<p>現在指定ゴミ袋のサイズは 3 種類あるが、SS サイズの指定ゴミ袋の導入はできないか伺う。</p>			
<b>4. 道路行政について</b>			
<p>① 町道新城字内線の和泊方面付近に横断グレーチングが 2 か所設置してあるが、しっかり固定されておらず車両通行時に毎回音がなっているので、点検できないか伺う。</p> <p>② 住吉方面から知名方面へ通勤する時間帯（午前 7 時～ 8 時）は朝日が眩しく、車の運転が危険である。安全対策ができないか伺う。</p>			

通告順	議席 2 番	長山 美香	令和 8 年 3 月 日
7			時 分 ~ 時 分

## 1. 防災対策について

知名町で最も優先すべき災害対策は台風であり、次いで台風と併発しやすく、近年は線状降水帯の発生可能性も指摘されている大雨災害であると考えます。これらは一定の予測が可能であり、適切な防災対策を講じることで町民の生命と安全を守ることができます。そこで以下の点について伺います。

### (1) 危機管理官の配置について

令和 6 年 9 月定例会の一般質問において、危機管理官の配置方針を伺った際、「航空自衛隊や名瀬測候所など関係機関との密な連携により災害対策本部としての機能強化を図っているため、現段階で配置予定はない。しかし、今後の防災計画策定には専門知識が不可欠であり、即戦力となり得る人材がいれば配置を検討したい。」との前向きな答弁がありました。そこで伺います。

- ① その後、危機管理官配置に関する検討状況に進展はあったのか。
- ② 専門人材の確保に向けた調査や情報収集はおこなっているのか。
- ③ 配置の必要性について、町として改めてどのように認識しているのか。

### (2) 避難行動要支援者の個別避難計画について

災害時に自力避難が困難な方々の安全確保は、町の防災対策において極めて重要です。そこで以下について伺います。

- ① 避難行動要支援者として認定される要件はどのようなものか。
- ② 現在、知名町で避難行動要支援者として登録されている人数は何名か。
- ③ 個別避難計画の作成状況はどの程度進んでいるのか。また、実際の災害時に個別避難計画に沿って避難がおこなわれた事例はあるのか。
- ④ 計画の実効性を高めるため、地域住民・民生委員・消防団などとの連携体制はどのように構築しているのか。

## 2. 男女共同参画について

知名町における男女共同参画の推進は、人口減少や地域活力の維持という観点からも極めて重要であり、町として計画的かつ継続的に取り組む必要があります。昨年度には第2次男女共同参画基本計画が策定され、今後の施策の方向性が示されました。そこで以下の点について伺います。

(1) 第2次男女共同参画基本計画の進捗状況について。

- ① 各目標の進捗状況をどのように評価しているか。
- ② 特に進捗が遅れている分野がある場合、その要因をどのように分析しているか。
- ③ 町として、計画の実効性を高めるために今後どのような改善を図るのか。

(2) 男女共同参画地域推進委員の活用と来年度の取り組みについて。

- ① 地域推進委員の活動の成果や課題について、町としてどのように把握しているのか。
- ② 来年度に向けて、地域推進委員の活動をどのように活用・強化していくのか。

(3) 町長の公約である「女性が生き生き活躍できる環境整備」について。

町長の選挙公約には「女性が生き生き活躍できる環境整備」が掲げられています。これは男女共同参画の理念を町政全体に反映させる重要な視点であると考えます。そこで伺います。

- ① 町長が掲げる「女性が生き生き活躍できる環境整備」とは、具体的にどのような施策を指すのか。
- ② その施策に向けて、町として優先的に取り組む分野はどこか。
- ③ 公約実現に向けたロードマップや数値目標があれば示して頂きたい。

通告順	議席 8 番	窪田 仁	令和 8 年 3 月 日
8			時 分 ~ 時 分
<b>1. 農業振興について</b>			
<p>① 令和 7 年度農産物のさとうきび・野菜・畜産・花卉の販売状況について伺います。</p> <p>② 次年度以降、バレイシヨの種子注文受入数の減少が懸念されています。安定した種苗導入の対策について伺います。</p> <p>③ 食用米の価格高騰や畑の連作障害対策として、陸稲やもち米栽培の推奨ができないか伺います。</p>			
<b>2. 芭蕉布の振興について</b>			
<p>① 芭蕉布会館設置の目的について伺います。</p> <p>② 「奄美の芭蕉布」は、2005 年に鹿児島県指定の伝統工芸品に登録されています。芭蕉布の保持団体の活動状況について伺います。</p> <p>③ 「喜如嘉の芭蕉布」は、国の重要無形文化財に指定されています。本町芭蕉布の重要無形文化財指定に向けた調査は行われているか伺います。</p>			
<b>3. 沖永良部の古墓群について</b>			
<p>① 国指定に向け答申がなされた古墓群の補修や周辺整備の計画について伺います。</p> <p>② 屋子母セージマ古墳の国指定に向けた取り組み状況について伺います。</p> <p>③ 屋子母セージマ古墳周辺の高枝が県道に出て危険な状況です。対策について伺います。</p>			
<b>4. 商工業の振興について</b>			
<p>商工業の活性化にむけ、地元商店街の利用促進を図る具体的な取り組みが実施できないか伺います。</p>			

通告順	議席12番	川畑 光男	令和8年3月 日
9			時 分 ~ 時 分
<b>1. 水道水硬度低減化施設新築工事について</b>			
<p>現状の水道水は含まれるカルシウムやマグネシウムの影響により、給湯器、ボイラーなど家庭機器の故障の原因となっている。町民に待ち望まれている硬度低減化事業により、その改善とおいしい水の供給が期待されている。</p> <p>① 硬度低減化処理施設の設備設置期間及び電気透析処理技術の内容について伺う。</p> <p>② 本体工事、電気透析法設備の施工計画はどのようになっているか伺う。</p> <p>③ 原水ポンプの施工計画はどのようになっているか伺う。</p> <p>④ 配水池設置容量は何立方メートルか、浄水場設置の容量、着水層の容量について伺う。</p>			
<b>2. 製氷・貯氷施設改築工事について</b>			
<p>長年利用されていない製氷施設の建て替え工事について。</p> <p>① 製氷貯氷施設について製氷機貯氷機の撤去及び解体工事計画がどのようになっているか伺う。</p> <p>② 製氷貯氷施設について、建設工事の予定及び施工計画はどのようになっているか伺う。</p> <p>③ 製氷機の設置計画はどのようになっているか伺う。</p>			